

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)

【公表番号】特表 2013-532284 (P2013-532284A)

【公表日】平成 25 年 8 月 15 日 (2013.8.15)

【年通号数】公開・登録公報 2013-043

【出願番号】特願 2013-515296 (P2013-515296)

【国際特許分類】

G 0 1 N 30/60 (2006.01)

G 0 1 N 30/26 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 30/60 B

G 0 1 N 30/26 P

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 5 日 (2014.6.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カラム (12) 内の中実裏板 (14; 25; 49; 59; 69; 79; 82; 92; 112) と充填ベッド (15; 35) の間に略円錐形の分配流路 (13; 24) を画成する、カラム (12) 用の流体分配器 (11; 21; 40; 50; 60; 70; 80; 101; 110) であって、当該流体分配器 (11; 21; 101) が、上記分配流路 (13; 24) の容積を実質的に満たす 2 枚以上の円形及び / 又は環状の流体透過性多孔質ディスク (22、23; 31 ~ 34; 41 ~ 44; 61 ~ 63; 71 ~ 73; 81; 91; 114) を備える、流体分配器。

【請求項 2】

当該流体分配器 (21) が、充填ベッド (15; 35) と直面した多孔質リテーナディスク (18; 22; 34; 44) と、分配流路 (13; 24) の多孔質リテーナディスク (18; 22; 34; 44) と中実裏板 (14; 25; 49) の間の容積部分を満たす 1 枚以上の多孔質分配ディスク (23; 31 ~ 33; 41 ~ 43; 61 ~ 63; 71 ~ 73; 81; 91) とを備える、請求項 1 記載の流体分配器。

【請求項 3】

各々の多孔質分配ディスク (23; 31 ~ 33; 41 ~ 43; 61 ~ 63; 71 ~ 73; 81; 91) が三次元連続細孔構造を有する、請求項 2 記載の流体分配器。

【請求項 4】

第 1 の円形又は環状多孔質ディスク (31; 41; 71) が、第 2 の環状多孔質ディスク (32; 42; 72) の内側に同心に嵌め込まれる、請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項記載の流体分配器。

【請求項 5】

第 2 の多孔質ディスク (32; 42; 72) が、第 1 の多孔質ディスク (31; 41; 71) よりも薄い厚さを有する、請求項 4 記載の流体分配器。

【請求項 6】

第 2 の環状多孔質ディスクが、第 3 の環状多孔質ディスク (33; 43) の内側に同心に嵌め込まれる、請求項 4 又は請求項 5 記載の流体分配器。

【請求項 7】

2 以上の内部同心環状凹部（46～48，56～58，66～68；78；94；113）の階段状パターンを有する円形の中実裏板（49；59；69；82；112）と、環状凹部に取り付けられた2枚以上の円形及び／又は環状多孔質ディスク（41～43；61～63；71～73；81；91；114）とを備える、請求項1乃至請求項6のいずれか1項記載の流体分配器。

【請求項 8】

第1の円形又は環状多孔質ディスク（31；41；71）が内側の環状凹部（46）に取り付けられ、第2の環状多孔質ディスク（32；42；72）が、外側の環状凹部（47）に取り付けられて第1の円形又は環状多孔質ディスク（31；41；71）の外側に同心に嵌め込まれ、第2の環状多孔質ディスク（32；42；72）が任意には第1の円形又は環状多孔質ディスク（31；41；71）よりも薄い厚さを有する、請求項7記載の流体分配器。

【請求項 9】

第1の円形又は環状多孔質ディスク（61）が内側の環状凹部（66）に取り付けられ、第2の円形又は環状多孔質ディスク（62）が外側の環状凹部（67）に取り付けられて第1の円形又は環状多孔質ディスク（61）と平面当接する、請求項7記載の流体分配器。

【請求項 10】

中実裏板（92）の環状凹部（94）の縁部（93）が、各凹部平面に対して鋭角をなす、請求項7又は請求項8記載の流体分配器。